

吉

野

川

お

散

歩

紀

行



北島町水辺交流プラザ

お散歩に最適な今切川沿いの親水公園。今切川沿いの河川敷は、国土交通省が所有し、北島町が管理している。地域交流の拠点となっている休憩所のアクアプラザは、北島町が所有し、指定管理団体が管理している。現在は、スイーツ製造業『なかのファーム』が管理しており、スイーツの販売も行っている。アクアプラザの駐車場では、年1回『きたじまるしゅ』が開催されていて、町内外から多くの方が訪れている。何気ない日々の暮らしの中で水辺に近づける貴重な場所だ。



今切川河畔とアクアプラザ外観



吉野川が作り出したひょうたん島、住んでみたい水辺の町 北島町

吉野川が紀伊水道に注ぐ河口にできた三角州平野。その中央にあるのが、板野郡北島町。町の形はひょうたんに似ており、今切川と旧吉野川に囲まれた山のない田園都市だ。川に囲まれていることから水が豊富で、近代的な工場が多く建てられている県下有数の工場地帯でもある。北は鳴門市、南は徳島市、東は松茂町、西は藍住町に接している。

東西3.86km、南北4.42km、総面積8.74km²のコンパクトな町には、ショッピングセンターや、商店、飲食店等が立ち並び、徳島市内にも車で20分程度。30代、40代の若い世代も多い、住みよい町だ。

川に囲まれているということは、それだけ水辺に近いということ。少し車を走らせると、川に近づける場所がたくさんあるのもこの町の魅力だ。住まいは旧吉野川だという、今や全国的に大人気のキャラクター『ししゃもねこ』。その生みの親、デザイナーの川久保貴美子さんや、新しい企画で町の魅力を発信する北島町商工会、工場敷地内に桜の遊歩道を作り、町の皆さんに開放している大鵬薬品工業の北島工場を訪ねた。

旧吉野川に生息する！？ 「ししゃもねこ」世界で 愛されるキャラクターに

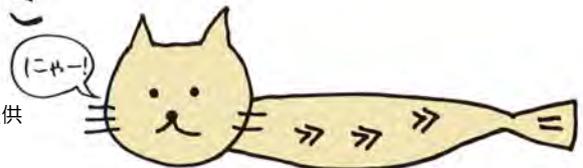
ししゃもねこ社代表・デザイナー・服飾クリエイター
川久保貴美子さん。
ししゃもねこを手に、パチリ。
川との関わり、北島での暮らし、今までの活動について
お話をいただいた。

世界中に脱力系癒やしを提供する「ししゃもねこ」。2011年1月19日北島町生まれ北島町在住。主に旧吉野川に生息し、夢は世界平和だと「ししゃもねこ」ホームページにも紹介されている。地方のご当地キャラクターや北島町のキャラクターではない。カプセルトイ、お菓子、文房具、沖縄版シーサーししゃもねこ、鎌倉大仏ししゃもねこなど、全国各地の観光地で有名なものとコラボし、商品化されるほどの大人気だ。日本全国の

みならず、世界各国のファンも多い。北島町から生まれた、世界に発信されている癒やし系のキャラクター。もちろん地元でも活躍中で「きたじまブランド」として、ブランド認定を受け、徳島北警察署交通安全運動イメージキャラクターにもなっている。この「ししゃ

ししゃもねこ

キャラクター画像提供
ししゃもねこ社



通学の時に通っていた新高橋近くからの眺め。
今もカモの親子がいる。

もねこ」を生み出したのが、デザイナーの川久保貴美子さんだ。服飾デザイナーでもあり、2008年にスタートしたモノ作りイベント「徳島クリエイターズマーケット」を企画し、代表を務めている。

旧吉野川、今切川に囲まれた北島町で育った川久保さんにとって川は身近な存在だった。「毎日、旧吉野川にかかる新高橋を渡って中学校、高校に通っていました。カモの親子も見られてほのぼのする場所です。今も、すぐ

近くの河川敷を徳島クリエイターズマーケットの出展関係者駐車場にしています。県外のクリエイターさんには、田舎でのんびりできる雰囲気（あまなみ）の川だと好評なんですよ」とも教えていただいた。

川久保さんはUターンで15年前に北島町に帰ってきた。幼い頃からモノづくりと絵を描くことが好きで、東京の短大に進学し、日本画と陶芸を専攻した。卒業後はクリエイティブな仕事をしたいと、大阪で広告会社に就職。希望していた企画や制作ではなく、営業を担当することとなった。退職後、モノづくりが好きだったことから、子どもが小さな頃に、手



「ししゃもねこ」グッズのほんの一部。現在はありとあらゆるものに商品化されている。



「ししゃもねこ」がいるかもしれない!?
旧吉野川。川久保さんご美家の近くからの眺め。

作りの子ども服を作り始めた。子ども服を見た友人達からの「欲しい」という声を受け、自宅を一部開放してお店や関西のデパートの催事でも販売するほどになった。その後、自分が生まれ育った町で、子どもを育てていきたいと、北島町に帰ることを決意。故郷は温かく、居心地のいい場所だった。帰ってきてからの4年半は自分の作品作りをしながら、縫製工場での勤務を続けた。高級ブランドの衣類を作る工場（アパレル）で「早く、数多く、丁寧に」が必須条件。「商業的な縫製を一から学んだ

大事な期間でした」と川久保さん。仕事の後も夜中まで自分の作品作りを続けた。そして、2007年に独立。同時に、バッグ作りも基礎から専門的に学びたいと本格的なスクールに通った。ししゃもねこは、ほんの遊び心で「ネコと魚を合体させたらどうなるかな」という落書きから始まった。SNSで「かわいい、キモかわいい」などの反響があり、さらに立体的なマスコットを作成し、SNSで紹介すると「欲しい!」という大反響に。これを機に、ネットショップを立ち上げたことから、人気にさらに拍車がかかった。全国だけでなく、パリで開催されたジャパンエキスポにも出品され、世界への販路も広がっている。「いろいろな会社と一緒に商品の幅を広げたい」と語る川久保さん。旧吉野川に生息する!?!「ししゃもねこ」の快進撃はこれからも続いていく。



旧吉野川沿いにあるグリーンタウン横の親水公園。子供を連れて大阪から帰省していた時は、必ず遊ばせていたという思い出の場所。

ちょっとよってみませんか

～百手堤防～（ももて）北島町中村字鎌ノ先

北島町の東の端にある今切川の堤防。地域の憩いの場となるようにと整備された。1994年に作った小学生以下の子どもたちの手形が、記念プレートとして埋め込まれている。



あらたな切り口で北島の魅力を発信

北島町商工会 経営指導員
後藤 芳樹さん

なんともいえないキュートなもの、ちょっとひねりを効かせたコピーが光るもの、ほっこり温かいもの。2016年11月から2017年1月に開催された北島迷店街ポスター展。北島町の商店の魅力を県内のクリエイターが自由な視点と発想でポスターにし、巡回展示するという取組み。2017年12月には、第2弾のTシャツ展が徳島県立近代美術館やフジグラン北島などで開催され、大好評を博した。



ポスター展に出品された作品より
データ提供:北島町商工会



前任者である道上幸将さんから引き継いで、2017年度からTシャツ展を担当した経営指導員後藤芳樹さん。このイベントだけでなく、今切川の河川敷を使っての『婚活イベント』、北島町の商店で使える『北島町商品券』の発行とそのPR、『阿波・北島町写真コンテスト』、コピーライターとイラストレーターと店主のかけあいが楽しいケーブルTV番組『北島迷店街』への同行等、担当している業務は、多岐にわたる。Facebookでも、『徳島の北島町のい〜とこ見つけ隊』というページで北島町の魅力を発信している。多忙をきわめる後藤さんだが、Tシャツ展での取材では、家族経営している



人口も増えている北島町。
「まだまだ発展する町だと思います」と笑顔の後藤さん。



左、第2回写真展 最優秀賞作品。右、婚活イベントの様子。写真提供:北島町商工会

お店で家族の絆を感じたりできる、人間味を感じられる仕事でもあるという。

北島町商工会の会員は、513事業所。もともと商工会の仕事は、会員の金融・創業・経営指導などが主な仕事。「僕の仕事は、会員の方が商売で潤うためのお手伝い」と、後藤さんもきっぱりと言う。ただ、北島町を町内外の方に知ってもらい、多くの方に訪れてもらうことで、地域振興につながり、それぞれの会員の商売の発展につながるのではと考え、北島町のPRにも取り組む。

今切川沿いで、北島町内の商店で、商工会で、今日も後藤さんは奮闘している。

写真コンテストの問い合わせは、北島町商工会まで。
徳島県板野郡北島町中村長池1
TEL: 088-698-2275



今切川沿いの地域に開放された 桜並木遊歩道がある工場

今切川沿いに、旧吉野川の水を工業用水として利用している、北島町の発展を象徴する近代的な工場がある。2013年に抗がん剤のグローバル生産拠点として竣工し、2014年から本格稼働された大鵬薬品工業株式会社北島工場だ。2016年には新たな治験薬製造棟も完成するなど、約27万㎡という広大な敷地を利用し、施設の拡充が進められている。



早咲きの蜂須賀桜と今切川

この大きな工場には、約700mに渡る桜並木遊歩道が隣接する。地元の人々は工場とともにこの遊歩道の完成を心待ちにしていたという。11種類560本もの桜の木が整備され、早咲きから遅咲きの桜まで2月中旬頃から、5月初旬まで楽しむことができる。工場が操業し

大鵬薬品工業株式会社
北島工場



桜並木遊歩道

ている平日午前8時から午後4時30分まで開放され、桜が咲いていない時期も今切川を眺めながらウォーキングができる。ソメイヨシノが咲く1週間程度の期間は毎年地元の自治会や商店街の方々と期間についても相談し、夜桜を地元の方々に見てもらえるように開放もしている。住民の憩いの場である公園は、災害時には一時避難場所としても機能する。まさに、地域とともに歩む工場がここにある。



遊歩道のライトアップ



大鵬薬品工業株式会社北島工場

北島町水辺交流プラザ、新高橋、百手堤防、北島チューリップ公園についても地図上に表示

桜並木遊歩道等についての問い合わせは、大鵬薬品工業株式会社北島工場 総務課まで
徳島県板野郡北島町高房字居内1-1

TEL : 088-679-4527

FAX : 088-679-4500

※桜並木遊歩道とライトアップの写真提供：
大鵬薬品工業株式会社北島工場

大鵬薬品工業(株)
北島工場紹介HP

